

金融サービスにおけるオープンソースの状況 -2023

回答者の90%が次のように考えている。
オープンソースは金融業界の将来にとって価値がある



調査対象者の65%が、オープンソースの貢献に割く時間が増えたと報告している。



"学習と自己の成長"、
"面白さと楽しさ"

が、回答者がオープンソースソフトウェア (OSS) に取り組む理由の上位を占めている。



回答者の88%は、オープンソースが組織の将来にとって価値があることに同意している。



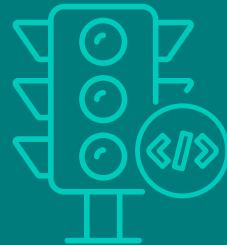
「社内開発プロジェクトのオープンソース化」は、仕事の生産性を向上させる要因のトップであり、インナーソースはそれに次ぐものである。



2022年と比較して、78%が、オープンソースから組織がより多くの価値を得ていると考えている。



94%の組織が利用を許可する方針をとっている。



調査対象の5%の組織だけがオープンソースへの貢献を禁止している。

組織内に回答者の52%がOSPOを持っていると回答した。



OSPOを持つ組織は、OSSコンポーネントを評価するための正式なレビュープロセスを持っている可能性が80%以上である



回答者の合計91%が、利用しているOSSは十分にメンテナンスされ、最新のものと確信している。



業界にとって最も価値のあるオープンソース技術は、人工知能(AI)/機械学(ML)、サイバーセキュリティ、クラウド/コンテナ技術であることが明らかになった。